

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2	学校から戻ってきた際の着替えのスペースが狭く、更なる工夫が必要であり検討している。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	1	法に基づいた配置をしている。職員同士で声を掛け合い、安全の見守りをを行っている。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	2	2階が活動フロアになるが、階段等で支援が必要なお子さんには、職員による補助、見守りをしている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	1	改装してフローリングにし、丁寧に掃除を行い清潔に保っている。手拭きタオルは、ペーパータオルとお子さんそれぞれの専用のものを用意して使用している。換気は適宜行っている。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	3	ミーティング時やそれ以外の時間でも、業務の改善についてのディスカッションは常に行っており、改善事項については職員間で共有し、実効を伴うように徹底している。
	⑥	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	保護者の方々には定期的にアンケートの協力をいただいている。アンケート以外でも、送迎時や学校でお会いした時などに情報交換させていただき、ご意向を伺い改善に努めている。
	⑦	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	3	ホームページで公開している。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	5	第三者評価は行っていないが、今後検討したい。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	練馬区主催の研修等に積極的に参加している。
適切な	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	ご希望や成長目標に基づいて作成している。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、身体的な支援内容が設定されているか	7	1	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	

支援の提供	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	月ごとに活動スケジュールを変えている。季節の行事、工作やお楽しみの行事はもちろん、お子さん方に応じたプログラムを作成し行っている。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	集団活動に力を入れているが、個々のお子さんの課題については、時間内でできる限りの個別の支援を提供させて頂いている。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	事前ミーティングは励行している。ただ、全員が集まる事が難しい時は、伝達や連絡ノート等で情報を共有している。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	4	事後ミーティングの時間の確保が難しい事もあり、特別な事がある際に伝達や連絡ノート等で情報を共有している。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1	保護者の方々との面談の内容を職員間で共有し、全員が同じベクトルで支援できるように努めている。
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	管理者か児童発達支援管理責任者が参加している。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援をおこなっているか。	5	3	
	㉓	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	1	医療的ケアが必要なお子さんの利用はない。
	㉔	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	4	相談支援事業所との連携を取っている。
	㉕	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	0	必要に応じて提供させていただける。
	㉖	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3	
	㉗	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	2	児童館等の外部の施設に行き、他事業所や障がないお子さん方と一緒に楽しく遊べる機会をつくっている。また、地域のイベントやお祭り等に積極的に参加している。
	㉘	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	4	時間と人員確保が難しく、現時点では参加できていない。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	送迎時や学校でお会いした時に、当所での様子をお伝えし、またご要望等を随時お伺いして、共通理解の形成に努めている。

	③⑩	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	5	放課後の為、機会が少ない。
保護者への説明責任等	③⑪	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	
	③⑫	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	
	③⑬	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	
	③⑭	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	4	
	③⑮	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	
	③⑯	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1	日頃の支援の様子を写真におさめ、個人情報に配慮した上で公開している。保護者の方々も楽しみにご覧頂いている。お便りを断続的に配布し活用させて頂いている。
	③⑰	個人情報に十分注意しているか	5	3	
	③⑱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	パソコンの文字入力(かな入力が主)などを用いていけるように複数のお子さん方が練習している。
	③⑲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	4	事業所主催のイベントを開催しているが、外部の方々を広くお招きする事はしていない。
非常時等の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	定期的な訓練を実施している。
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	定期的に、地震や水害など様々な災害を想定した避難訓練を行っている。
	④⑫	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	練馬区主催の研修に参加して、その内容を職員内で共有して意識を高めている。
	④⑬	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	面談時等に保護者の方々からヒアリングを行い、アレルギーのあるお子さんのリストを作成し、職員で情報を共有しつつ、おやつや昼食の提供を行っている。

④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	3	日々のミーティングや記録にてヒヤリハットの事例を共有し、再発防止に努めている。
④6	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	0	ご利用前にアセスメントの時に必ず確認させて頂いている。その後も、保護者の方々と情報を共有し、発作が出た時に適切な対応、連絡を行っている。